



旧藏内邸

端午の節句



旧藏内邸に五月人形、武者絵が勢ぞろい。

西岡
コレクションⅡ
大公開!

令和8年 4月 16日(木) ～ 5月 12日(火)

時間 / 9時30分～16時30分

*水曜休館(祝日は開館)

会場 / 国指定名勝 旧藏内邸

福岡県築上郡築上町大字上深野396番地

TEL 0930-5212530

入場料 / 一般 310円 小中学生 100円

主催 / 築上町教育委員会



お抹茶 (菓子付) *椅子席あります。お気軽にご参加ください。

日時 / 5月5日(火・祝) 午前10時～午後3時

料金 / 大人5000円 中学生以下1000円

(入館料を含む)

定員 / 80名

*前売券、電話での事前予約は旧藏内邸まで。

*直前のキャンセルはできません。

*当日券もありますが、人数が限られます。事前予約をお勧めします。

茶席 / 築上町文化協会茶道部



この印刷物は築城飛行場関連再編関連特別事業で制作しました。



1 月光山 天徳寺 【築城ICから車で15分】

宇都宮氏の菩提寺。戦国時代の当主の長甫、鎮房、朝房の供養塔や室町時代の石塔が当時を偲ぶ。鎌倉時代後期の当主の頼房が開いた。かつての本尊の木造釈迦如来像は鎌倉時代の優品。後冷泉天皇から下賜された金銅「三足藁香炉」は寺宝。春は麓の「天神山の大神だれ桜」で賑わう。



2 本庄の大楠 【築城ICから車で13分】

推定樹齡1900年、幹周り20.6m。クスノキでは全国第3位の巨樹。明治34年に火災で大木を消失したが、奇跡的に第一枝から現在の姿まで成長した。豊前国のご神木として古代から宇佐神宮の式年遷宮の用材を切り出す御杣始祭がここで行われた。



3 岩戸見神社と正光寺 【築城ICから車で12分】

岩戸見神社は宇都宮氏が下野国より二荒大明神を分祀し岩戸見大明神として祀った。拝殿の脇には幹回り480cmのイチイガシのご神木がある。正光寺も宇都宮氏が下野国から文殊菩薩を招来して開いた。文殊菩薩は農耕牛を思わせる力強い獅子に座す。仏教の教えを説く仏は智慧の文殊様として信仰があつく、年に一度2月25日と26日にご開帳される。

4 旧藏内邸 【築城ICから車で10分】

宇都宮氏の家臣、藏内氏は江戸時代は地主として、明治時代には筑豊地方などの炭鉱で財をなし栄えた。旧藏内邸は藏内家三代の邸宅で、明治39年に主屋と応接間棟と庭園が造営され、大正5年から大増築された。庭に面して巧みに配置された各部屋から明るく開けた池泉庭園が楽しめる。4月、5月はツツジとサツキが池庭を彩る。



5 網敷天満宮 【稚田ICから車で17分】

昌泰4年(901)、菅原道真が大宰府へ左遷され、京都から九州に向かう途中に船が難破し、ここ高塚の浜に漂着した。この時に地元の人々が船の綱を円座に敷いて迎えたことから網敷天満宮と名づけられた。江戸時代は小倉小笠原藩士の保護を受け、連歌や和歌が奉納された。早春の境内には約1000本の梅の花が咲く。

